

2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 アステリア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3853 URL <https://www.asteria.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 洋一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員コーポレート本部長 (氏名) 齊藤 裕久 TEL 03-5718-1655
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 機関投資家及び個人投資家向け

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,711	25.0	4,685	443.5	5,198	484.5	3,758	509.7	3,349	499.3	4,800	574.0
2022年3月期第2四半期	1,368	2.1	862	155.6	889	172.5	616	160.6	559	134.7	712	218.3

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第2四半期	199.44		199.44	
2022年3月期第2四半期	33.93		33.93	

(注) 基本的及び希薄化後1株当たり四半期利益については、親会社の所有者に帰属する四半期利益の数値を基に算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2023年3月期第2四半期	18,916		13,708		12,541		66.3	
2022年3月期	12,595		8,981		8,357		66.3	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2022年3月期	-	0.00	-	4.50	4.50
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	3,700	24.7	1,400	△59.4	1,400	△64.9	800	△68.1	47.64
			～5,100	～48.0	～5,100	～28.0	～3,200	～27.5	～190.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	17,491,265株	2022年3月期	17,491,265株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	696,548株	2022年3月期	699,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	16,792,694株	2022年3月期2Q	16,468,734株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、以下の通りインターネットでの決算説明会を開催する予定です。使用する資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、説明会の模様は、YouTube Liveによりライブ配信するほか、後日当社ウェブサイトでも公開する予定です。

2022年11月10日（木） 18：00～

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2022年4月～9月）における当社グループの業績は、売上収益については前年同期比で25.0%増の1,710,618千円となりました。事業別には、ソフトウェア事業の好調が続き前年同期比14.7%増、デザイン事業が前年同期比96.6%増となりました。

利益については、売上総利益率が高いソフトウェア事業の好調に加えAsteria Vision Fund I, L.P. (AVF-1)を通じた企業投資事業において4,534,137千円の未実現評価益を計上したことなどにより、営業利益4,685,294千円（443.5%増）、税引前四半期利益5,198,175千円（484.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益3,349,174千円（499.3%増）となりました。

《当社グループの取り組み》

当社グループでは、各国の新型コロナウイルス感染状況に応じて、出社とテレワーク勤務を柔軟に切り替え、事業のスムーズな遂行と社員の感染予防を両立しています。更に国内ではサテライトオフィスを整備し、マルチワークプレイスによる新しい働き方を推進しています。

今後、当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染拡大に端を発したデジタル化の加速は不可逆であると考えており、数年間にわたって大きく成長すると考えられる「D4G」（Data, Device, Decentralized, Design for Green）領域に集中した事業展開を行います。当該領域への投資強化のため、9月に投資子会社Asteria Vision Fundを通じて第2号ファンドを組成することを決定しました。また同月にノーコードによるソフトウェア文化の変革を目的とした「ノーコード推進協会」を発起人企業の1社として設立しました。普及啓発活動を通じて企業や社会の生産性向上に寄与するDXを推進してまいります。

当第2四半期連結累計期間（以下、「当第2四半期」）における連結業績は以下のとおりです。

区分	前第2四半期	当第2四半期	増減率
売上収益	1,368,473千円	1,710,618千円	25.0%
営業利益	861,995千円	4,685,294千円	443.5%
税引前四半期利益	889,361千円	5,198,175千円	484.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	558,825千円	3,349,174千円	499.3%

《当社の報告セグメント》

当社の報告セグメントは、当社の経営資源の配分の決定及び業績の評価を行うための区分を基礎とし、「ソフトウェア事業セグメント」と「投資事業セグメント」の2つを報告セグメントとしています。「ソフトウェア事業セグメント」は、当社が創業来拡大している企業向けの「ソフトウェア事業」と、2017年に買収したThis Place社にて提供する「デザイン事業」の2つの事業で構成されます。「投資事業セグメント」は、2019年に開始したAsteria Vision Fundで実施する企業投資事業で構成されます。

《ソフトウェア事業セグメント》

ソフトウェア事業セグメントは2つの事業で構成され、それぞれの売上状況は以下の通りです。

ソフトウェア事業

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
売上収益	1,196,981千円	1,373,408千円	114.7%

＜売上収益の状況＞

データ連携ツール「Warp」は、幅広い業界でクラウドサービスと社内システムとの新たな連携ニーズの拡大や、改正電子帳簿保存法などへの対応に伴うIT投資の拡大基調が継続したことから、製品シリーズ全体の売上が堅調に推移しました。特にライセンス版は、販売パートナーや製品連携を強化している企業との協業でノーコードを前面に打ち出した販促活動を展開したところ、新規顧客開拓と既存顧客からの追加受注が拡大し約2割の増収を記録しています。

AI搭載IoT統合エッジウェア「Gravio」は、国内外のパートナー企業との協業による販促・マーケティング活動に注力しました。最近ではオフィス回帰に伴うワークプレイスの見直しにより、人流把握や三密状態を回避する効率的なオペレーションを実現するシステムの導入意欲が拡大。このニーズに対応するカメラ・AI・IoTを統合管理するGravioを用いたソリューションへの引き合いが増加しました。

モバイルアプリ作成ツール「Platio」は、現場のDXや各種業務アプリの内製化を実現するノーコードツールとして注目されるなか、労働安全対策や各種点検業務のアプリ化、また観光関連ビジネスからの引き合いが好調です。販売パートナーとのコラボレーションも積極展開し、商談数の増加につながっています。

2022年2月に販売を開始した商談支援アプリ「Handbook X」は、営業職を中心に幅広いニーズがあり、導入の手軽さや多様なコンテンツへのアクセスのしやすさなどが評価されています。

デザイン事業

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
売上収益	171,492千円	337,211千円	196.6%

＜売上収益の状況＞

米国におけるIT系新規顧客を中心とした売上増のほか、英国・米国の既存顧客からの追加受注を獲得できたことにより、前年同期比で増収となりました。

《投資事業セグメント》

投資事業セグメントは、2019年に開始したAsteria Vision Fund I, L.P. (AVF-1)を通じた企業投資事業です。当社のソフトウェア事業と同じ「D4G」領域への投資を実施しており、その業績は、国際会計基準に基づき投資先の評価額の増減を計上しています。

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
評価額の増減(△は減少)	655,749千円	4,534,137千円	691.4%

主として、AI開発のGorilla Technology Group社(台湾)、宇宙開発のSpace X社(米国)の評価額が増加しました。

※「評価額の増減(△は減少)」は、要約四半期連結損益計算書の「(その他の収益)又は(その他の費用)」に含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間における資産合計は18,915,596千円となり、前連結会計年度末に比べ6,320,877千円増加しました。この主な要因は、その他の金融資産(主に投資有価証券)6,060,506千円の増加によるものです。

(負債)

負債合計は、5,207,754千円となり、前連結会計年度末に比べ1,594,397千円増加しました。この主な要因は、営業債務及びその他の債務305,726千円の減少に対し、繰延税金負債1,613,448千円の増加によるものです。

(資本)

資本合計は、資本は13,707,842千円となり、前連結会計年度末に比べ4,726,480千円増加しました。この主な要因は、その他の資本の構成要素933,632千円、利益剰余金3,248,428千円及び非支配持分542,461千円の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末より41,737千円減少し、1,774,369千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は141,662千円(前年同期196,149千円の獲得)となりました。主に税引前四半期利益5,198,175千円の獲得に対し、その他の収益4,541,340千円(主に投資にかかる未実現収益)及び営業債務及びその他の債務307,641千円の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は34,065千円(前年同期374,563千円の使用)となりました。主に貸付金の回収による収入431,590千円のほか、有形固定資産の取得による支出310,948千円及び投資の取得による支出147,933千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は173,697千円(前年同期209,837千円の使用)となりました。主に配当金の支払額75,453千円及び長期借入金の返済による支出71,400千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年8月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,816,106	1,774,369
営業債権及びその他の債権	391,602	448,555
棚卸資産	4,211	5,122
その他の金融資産	375,804	10,134
その他の流動資産	234,898	140,223
流動資産合計	2,822,621	2,378,403
非流動資産		
有形固定資産	503,157	789,047
のれん	449,860	452,096
無形資産	94,117	120,439
持分法で会計処理されている投資	352,009	371,170
その他の金融資産	8,217,730	14,643,906
その他の非流動資産	155,224	160,534
非流動資産合計	9,772,098	16,537,193
資産合計	12,594,718	18,915,596

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	242,800	242,800
営業債務及びその他の債務	530,308	224,582
未払法人所得税等	—	189,196
その他の金融負債	43,510	47,472
その他の流動負債	656,093	840,726
流動負債合計	1,472,711	1,544,775
非流動負債		
引当金	9,341	9,354
借入金	500,200	428,800
繰延税金負債	1,240,632	2,854,080
その他の金融負債	385,824	366,488
その他の非流動負債	4,648	4,256
非流動負債合計	2,140,646	3,662,978
負債合計	3,613,357	5,207,754
資本		
資本金	2,275,343	2,275,343
資本剰余金	2,457,037	2,458,996
自己株式	△538,012	△538,012
その他の資本の構成要素	258,934	1,192,567
利益剰余金	3,903,237	7,151,665
親会社の所有者に帰属する持分合計	8,356,539	12,540,559
非支配持分	624,823	1,167,283
資本合計	8,981,362	13,707,842
負債及び資本合計	12,594,718	18,915,596

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	1,368,473	1,710,618
売上原価	225,879	299,620
売上総利益	1,142,594	1,410,998
販売費及び一般管理費	965,398	1,266,980
その他の収益	688,275	4,541,340
その他の費用	3,477	64
営業利益	861,995	4,685,294
金融収益	35,601	564,140
金融費用	4,327	52,907
持分法による投資損益(△損失)	△3,907	1,649
税引前四半期利益	889,361	5,198,175
法人所得税費用	272,886	1,439,766
四半期利益	616,475	3,758,410
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	558,825	3,349,174
非支配持分	57,650	409,235
四半期利益	616,475	3,758,410
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	33.93	199.44
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	33.93	199.44

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	616,475	3,758,410
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	98,631	195,378
純損益に振り替えられることのない項目合計	98,631	195,378
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,875	846,367
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△2,875	846,367
その他の包括利益合計	95,756	1,041,745
四半期包括利益	712,232	4,800,155
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	651,877	4,257,694
非支配持分	60,355	542,461
四半期包括利益	712,232	4,800,155

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計
千円	千円	千円	千円	千円	千円	
2021年4月1日時点の残高	2,275,343	2,452,226	△532,437	119,415	△257,634	△138,219
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△5,580	98,631	93,052
四半期包括利益合計	—	—	—	△5,580	98,631	93,052
配当金	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△4,971	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	1,474	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△643	19,281	18,639
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,474	△4,971	△643	19,281	18,639
2021年9月30日時点の残高	2,275,343	2,453,700	△537,409	113,193	△139,722	△26,529

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
	千円	千円	千円	千円
2021年4月1日時点の残高	1,486,814	5,543,727	177,559	5,721,286
四半期利益	558,825	558,825	57,650	616,475
その他の包括利益	—	93,052	2,705	95,756
四半期包括利益合計	558,825	651,877	60,355	712,232
配当金	△75,639	△75,639	—	△75,639
自己株式の取得	—	△4,971	—	△4,971
株式に基づく報酬取引	—	1,474	—	1,474
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△18,639	—	—	—
その他	290	290	—	290
所有者との取引額合計	△93,988	△78,846	—	△78,846
2021年9月30日時点の残高	1,951,651	6,116,757	237,914	6,354,671

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 包括利益を 通じて公正 価値で測定 する金融資産	合計
2022年4月1日時点の残高	2,275,343	2,457,037	△538,012	414,921	△155,986	258,934
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	713,142	195,378	908,520
四半期包括利益合計	—	—	—	713,142	195,378	908,520
配当金	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	1,959	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替	—	—	—	—	25,113	25,113
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,959	—	—	25,113	25,113
2022年9月30日時点の残高	2,275,343	2,458,996	△538,012	1,128,063	64,504	1,192,567

	親会社の所有者に帰属する 持分			資本合計
	利益剰余金	合計	非支配持分	
	千円	千円	千円	
2022年4月1日時点の残高	3,903,237	8,356,539	624,823	8,981,362
四半期利益	3,349,174	3,349,174	409,235	3,758,410
その他の包括利益	—	908,520	133,226	1,041,745
四半期包括利益合計	3,349,174	4,257,694	542,461	4,800,155
配当金	△75,633	△75,633	—	△75,633
自己株式の取得	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	1,959	—	1,959
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替	△25,113	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
所有者との取引額合計	△100,746	△73,675	—	△73,675
2022年9月30日時点の残高	7,151,665	12,540,559	1,167,283	13,707,842

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	889,361	5,198,175
減価償却費及び償却費	100,544	64,215
金融収益	△35,601	△564,140
金融費用	4,327	52,907
持分法による投資損益(△は益)	3,907	△1,649
その他の収益	△688,275	△4,541,340
その他の費用	3,477	64
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△91,279	△48,057
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△17,806	△307,641
その他	116,911	187,560
小計	285,566	40,096
利息及び配当金の受取額	30,671	39,920
利息の支払額	△3,787	△3,611
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△116,301	65,256
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,149	141,662
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,504	△310,948
有形固定資産の売却による収入	43	—
貸付けによる支出	△333,390	—
無形資産の取得による支出	—	△218
貸付金の回収による収入	—	431,590
投資の取得による支出	△109,810	△147,933
投資の売却及び償還による収入	100,000	—
その他	98	△6,555
投資活動によるキャッシュ・フロー	△374,563	△34,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△107,339	△71,400
リース負債の返済による支出	△27,301	△26,844
配当金の支払額	△75,196	△75,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,837	△173,697
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△388,250	△66,101
現金及び現金同等物の期首残高	2,451,427	1,816,106
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△12,208	24,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,050,969	1,774,369

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当企業集団の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「ソフトウェア事業」および「投資事業」の2つを報告セグメントとし、2つの事業を基礎として組織が構成されております。

「ソフトウェア事業」は、当社が創業来拡大している企業向けの「ソフトウェア事業」と「デザイン事業」の2つの事業で構成されます。

「投資事業」は、米国に拠点を置く100%子会社Asteria Vision Fund Inc.が管理する投資で構成されております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及び資産の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結
	ソフトウェア事業	投資事業	計		
	千円	千円	千円	千円	千円
売上収益					
外部収益	1,368,473	—	1,368,473	—	1,368,473
セグメント間収益	33	13,177	13,210	△13,210	—
合計	1,368,506	13,177	1,381,683	△13,210	1,368,473
セグメント利益(△損失)(注2)	192,051	640,684	832,735	210	832,945
その他の収益及び費用					29,050
金融収益					35,601
金融費用					4,327
持分法による投資損益(△損失)					△3,907
税引前四半期利益					889,361
その他の項目					
減価償却費及び償却費	100,370	174	100,544	—	100,544

(注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。

2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L.P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結
	ソフトウェア事業	投資事業	計		
	千円	千円	千円		
売上収益					
外部収益	1,710,618	—	1,710,618	—	1,710,618
セグメント間収益	80	16,081	16,161	△16,161	—
合計	1,710,699	16,081	1,726,779	△16,161	1,710,618
セグメント利益(△損失) (注2)	158,913	4,519,713	4,678,626	△470	4,678,156
その他の収益及び費用					7,138
金融収益					564,140
金融費用					52,907
持分法による投資損益(△損失)					1,649
税引前四半期利益					5,198,175
その他の項目					
減価償却費及び償却費	64,003	212	64,215	—	64,215

(注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。

2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L.P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。